

青森県総合計画審議会の運営について

1 青森県基本計画未来を変える挑戦マネジメントシステムの概要

(1) 政策点検及び提言

青森県基本計画未来を変える挑戦（以下「計画」という。）に掲げた4つの分野ごとの取組結果（平成26年度は、青森県基本計画未来への挑戦の最終年度（平成25年度）の取組結果）を検証するとともに、課題や今後の方向性を踏まえた上で、大局的な視点及び県民の視点から、翌年度県が重点的に取り組むべき政策を明らかにするため、毎年度、以下を実施する。

- ① 庁内における自己点検、注目指標の分析等
- ② 自己点検結果に係る青森県総合計画審議会の検証
- ③ 青森県総合計画審議会から知事への提言

(2) 政策の基本方針の決定

庁内における自己点検の結果、総合計画審議会からの提言、さらには本県を取り巻く環境変化などを踏まえ、知事をトップとする「作戦会議」において「戦略プロジェクト」及び「戦略キーワード」を決定し、翌年度の取組の重点化の基本方針を庁内各部局等に指示する。

(3) 事業の企画・立案・実施

庁内各部局等は、「戦略プロジェクト」などに基づいて、政策・施策体系に沿った重点事業などを企画・立案し、予算編成などを経て事業を実施する。

2 政策点検等に係る組織及び運営体制について

(1) 平成26年度以降の組織及び運営体制（予定）

計画に掲げる、各分野に対応した「産業・雇用部会」「安全・安心、健康部会」「環境部会」「教育、人づくり部会」の4つの部会（会長を除く各委員で構成）において、政策点検及び提言書案の作成を行う。

また、部会間の調整及び提言書の総括的事項を取りまとめる幹事会（会長及び各部長で構成）を設置する。

(2) 平成26年度以降の審議内容

① 自己点検結果の検証

庁内各部局が4分野ごとに行った自己点検の結果について、政策点検調書を基に、計画の進捗状況の確認・検証を行う。

また、上記について、分野別ヒアリングを実施し、各部局から取組の進捗状況等について直接聴取し、課題や取組の方向性について意見交換する。

② 提言の検討

次年度の重点的な取組の目標となる「戦略プロジェクト」などの設定につながるよう、総合計画審議会から知事への提言書を作成する。

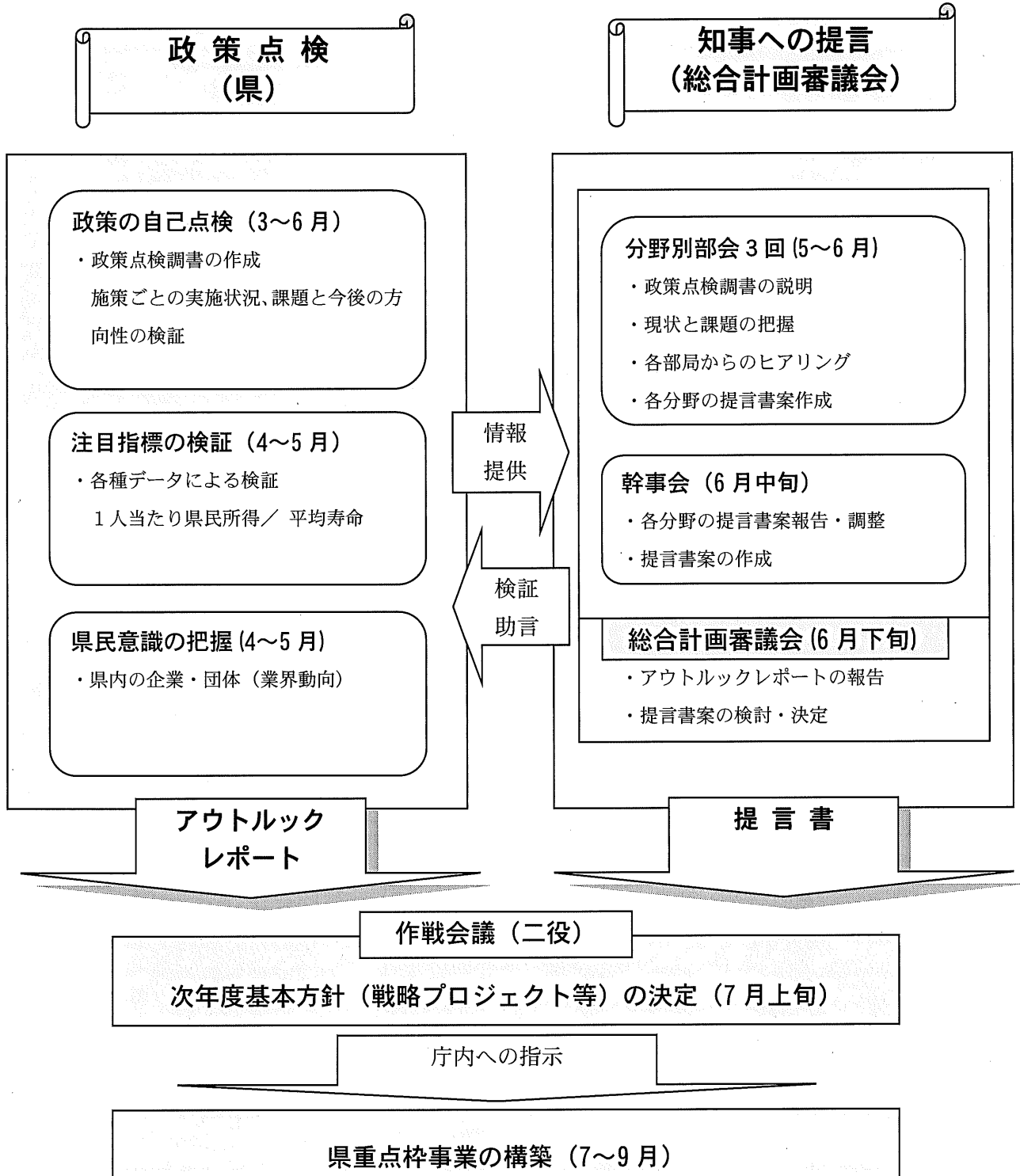
3 今後のスケジュール（案）

- 5月上旬 部会【3回】（政策点検結果検証、分野別提言検討）
～6月
- 6月中旬 幹事会（提言書案のとりまとめ）
- 6月下旬 第21回青森県総合計画審議会（知事への提言）
- 2月～3月 第22回青森県総合計画審議会
（平成27年度未来を変える挑戦推進事業説明等）

青森県基本計画未来を変える挑戦 マネジメントシステムの体系図

マネジメントシステムとは、

- ①毎年度政策・施策レベルの政策点検を行い、
- ②課題や今後の方向性を踏まえ、翌年度県が重点的に取り組むべき政策方針（戦略プロジェクト及び戦略キーワード）を決定し、
- ③それに基づき各部局等が効果的・効率的な取組を企画・立案・実施する、一連のプロセスであり、基本計画に基づく県の取組の継続的な改善を図るしくみです。



※スケジュールは平成26年度（予定）